

RRR 国土交通大臣賞(6件)

Reduce Reuse Recycle

国土交通大臣賞 「事業所・地方公共団体等」分野	受賞者名
	梅田北ヤード共同企業体Bブロック（竹中工務店・大林組）
	所在地 大阪府大阪市
受賞テーマ	
建設廃棄物ゼロエミッション活動の推進 ～リサイクル率90.4%以上且つ最終処分重量3.0kg/m ² 以下の達成～	

同共同企業体（JV）では、大型複合施設（オフィス・商業施設・ホテル）の新築工事現場における建設廃棄物ゼロエミッション活動（リサイクル率90.4%以上且つ最終処分重量3.0kg/m²以下）を達成するため、いくつもの3R活動を実施した。

まず山留工事において、建設汚泥のリデュースとして、添加剤に分散剤（エコフルードやアロンソイル）を使用することにより約30%の建設汚泥削減を達成した。また、杭頭研りで発生するコンクリートガラは監督官庁と調整の上、小割りし杭周りに埋め戻しリユースした。場内で発生した掘削土については、埋戻し土としてリユースした。

次に、リサイクル活動として、作業所内の各エリアに分別ヤードを設置し、それぞれの分別ヤードで分別の品目が分かりやすいように看板を掲示した。それにより作業員へ、ゼロエミッション活動の取り組みの周知、指導を行った。また、多くの作業所で不燃物として処理されてしまっている、軽量気泡コンクリート（ALC）、石膏ボード、ケイ酸カルシウム板やガラスウール（断熱材）についても、分別し、リサイクルを行った。

そして、リデュースのための工法の改善として、コンクリート打継ぎ部におけるエアフェンス使用による打継ラス、研りガラの削減や、鉄筋の機械式継手の使用による溶接ガラの削減、最小限の捨てコンクリート打設によるコンクリートガラの削減。また、梱包材の削減として、スタッド搬入時の木製パレットの取りやめや、外装アルミカーテンウォールの通い箱での搬入などを行った。

さらに、耐火被覆のリユースとして、耐火被覆落ち綿をアルミカーテンウォール取り合いの層間塞ぎに使用し、搬出量の削減を実施した。

その他の活動として、施工JVと職長会による「一人一掴み運動」「網かごを使用してのふるい分別」「分別ヤード立ち番」等を実施し、全作業員にゼロエミッション活動のための意識付け、指導を行った。

これらの活動により、当初目標を上回り、「リサイクル率95.4%、最終処分重量2.92kg/m²」を達成することができた。

